

日頃より、渡辺ふじおの議会活動にご理解、ご支援いただきありがとうございます。

まだまだ暑さが厳しい季節ではありますが、みなさまのお声を伺うべく日々街中で自転車を走らせております。

先般、平成20年杉並区議会第1回臨時会におきまして、杉並区議会公明党より第68代議長として、青木さちえ議員が就任しました。議長会派として名実ともに区議会の中心となり、議会運営の重要な責任を担うこととなりました。

今年度も引き続き、会派の副幹事長、また政務調査会長という立場で区政運営にしっかりと携わってまいります。

また、議会では災害対策特別委員会委員長に就任させていただきました。これまでも水害対策を中心に災害対策に取り組んでまいりましたが、効果的な解決策が見出せない善福寺川の浸水被害の防止策や、首都大地震への震災対策など多くの課題に対し、区民の皆様が安心して暮らせるよう更なる取り組みをおこなってまいります。



高齢者の生活を守れ!

高齢者施策および子育て施策について、会派要望を山田区長に提出



「人の命を育む」という平成20年度杉並区予算方針に則り、高齢者の安心感を更に確保するとともに、急増した保育園待機児童の解消について早急に対処することを求め、計7項目からなる要望書を提出しました。社会保障制度を将来にわたって維持するため、世代間格差、地域間格差を縮小し、負担をわかちあう制度に移行する中、原油高、食材料費高騰が区民の家計に暗い影を落としていることを踏まえ、この度、区への要望書を提出することになりました。山田区長からは、ご要望の内容について真摯に検討する旨、意向が示されました。

「人の命を育む」という平成20年度杉並区予算方針に則り、高齢者の安心感を更に確保するとともに、急増した保育園待機児童の解消について早急に対処することを求め、計7項目からなる要望書を提出しました。

社会保障制度を将来にわたって維持するため、世代間格差、地域間格差を縮



区議会第2回定例会での一般質問 積極的な環境対策を！

京都議定書決議から10年。7月上旬に開かれた「地球環境サミット」とも称される洞爺湖サミットの最大のテーマは地球温暖化、つまり環境問題です。これからの杉並区としての取り組みについて質問。また、土日開庁に併せた区民サービスの充実を提案。

問 区内施設の改修、改築、新築に応じ、施設の省エネ化、エコ化をより具体化していくべきと考えるが、区の考えは。

答 これまでも改築や大規模改修時に設備システムの高効率化を進めてきたが、学校のエコスクール化を進めていることもあり、その考えを出来るだけ活かしていきたい。

問 土日開庁に向け、本庁舎1階、2階のレイアウトをどのように見直すのか。また、区民ギャラリーのレイアウト変更や設備の充実を望む。

答 1階に住民異動や証明発行等を行う窓口と区民の相談窓口を設置する。区民ギャラリーについては、展示スペースの拡張、展示用パネル・照明器具等の充実を図る。

問 複数の部署でソフト面、ハード面それぞれの文化施策を実施しているが、文化行政は一体的な取り組みを行うべき。

答 それぞれの所管がその専門性を生かしながら実施している。今後のあり方については、その一体的展開も含めて検討すべき課題である。



トピックス

中国四川省で発生した大地震の被災者救援のため、まつば多美子都議会議員と区議会議員全員で荻窪駅頭に立って、街頭募金活動をおこないました。



大変多くの皆さまにご協力いただきました。心より感謝申し上げます。

今年度のプロフィール

杉並区議会

災害対策特別委員会 委員長

議会運営委員会 委員

総務財政委員会 委員

財産価格審議会 委員

自治基本条例見直しに関する検討会委員

区議会公明党

副幹事長

政務調査会長